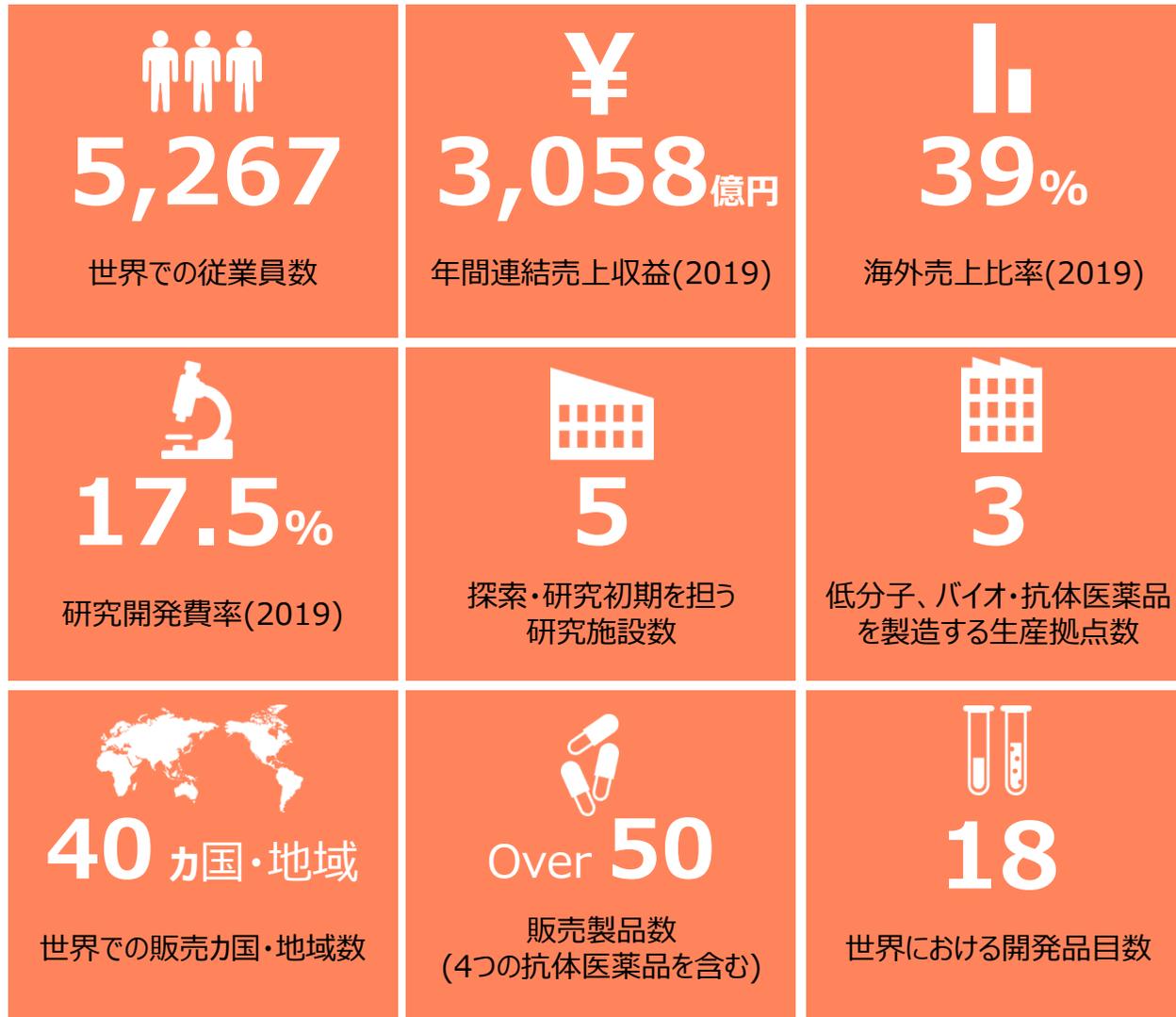


協和キリン グローバル・スペシャリティファーマへの飛躍

Kyowa Kirin Co., Ltd.

 **KYOWA KIRIN**

In Numbers



価値創造の歴史



グローバル・
スペシャリティ
ファーマ(GSP)へ

1885
麒麟麦酒(株)の前身であるジャパン・ブルワリー・カンパニー設立

2003
BioWa社設立。抗体技術であるPOTELLIGENT®、COMPLEGENT®技術の導出をミッションとする。

BioWa

2012
富士フィルム(株)との合併会社、協和麒麟富士フィルムバイオロジクス発足。バイオシミラー医薬品の開発・製造・販売に向けた活動を開始。

KYOWA KIRIN FUJIFILM

強みを結合した合併会社
協和麒麟
富士フィルム
バイオロジクス

2014
英国Archimedes社を子会社化。

1949
協和発酵工業(株)創立。

1988
米国ラホヤ免疫研究所 (La Jolla Institute for Immunology) の設立を支援し、現在も提携を継続中。

2011
英国ProStrakan社 (現Kyowa Kirin International) を子会社化。

2016-2020中計
GSPへの飛躍

- X染色体連鎖性低リン血症 (XLH)治療剤Crysvita (プロスマブ/KRN23)が欧米日で販売開始
- 抗悪性腫瘍剤Poteligeoが欧米で承認取得。2018年より米国で発売開始。
- パーキンソン病治療剤Nourianzが米で販売開始

1951
米国メルク社から製造技術を導入し、わが国で初めてストレプトマイシンを量産。結核の撲滅に貢献。

2008
協和発酵麒麟株式会社発足

協和キリンの事業 – グローバル・スペシャルティファーマへ

主要製品

腎

ネスプ[®]

持続型赤血球造血刺激因子製剤
日本・アジア

レグパラ[®]

カルシウム受容体作動剤
日本・アジア

オルケディア[®]

カルシウム受容体作動剤
日本

がん

ポテリジオ[®]

ヒト化抗CCR4モノクローナル抗体
日本・米国(欧州承認済)

ジーラスタ[®]

持続性G-CSF
日本

フェントス[®]

経皮吸収型持続性疼痛治療剤
日本

リツキシマブBS

リツキシマブバイオシミラー
日本

免疫・アレルギー

アレロック[®]

抗アレルギー剤
日本・アジア

パタノール[®]

抗アレルギー点眼剤
日本

ルミセフ[®]

ヒト型抗ヒトIL-17受容体A
モノクローナル抗体 日本・アジア

ドボベット[®]

ビタミンD3/コルチコステロイド配合剤
日本

中枢神経

ノウリアスト[®]

アデノシンA_{2A}受容体拮抗剤
日本・米国

デパケン[®]

抗てんかん剤
日本

トピナ[®]

抗てんかん剤
日本

その他

クリースビータ[®]

CRYSVITA
burosumab
FGF23関連疾患治療剤
日本・米国・欧州

ロミプレート[®]

慢性特発性血小板減少性
紫斑病治療剤
日本・アジア

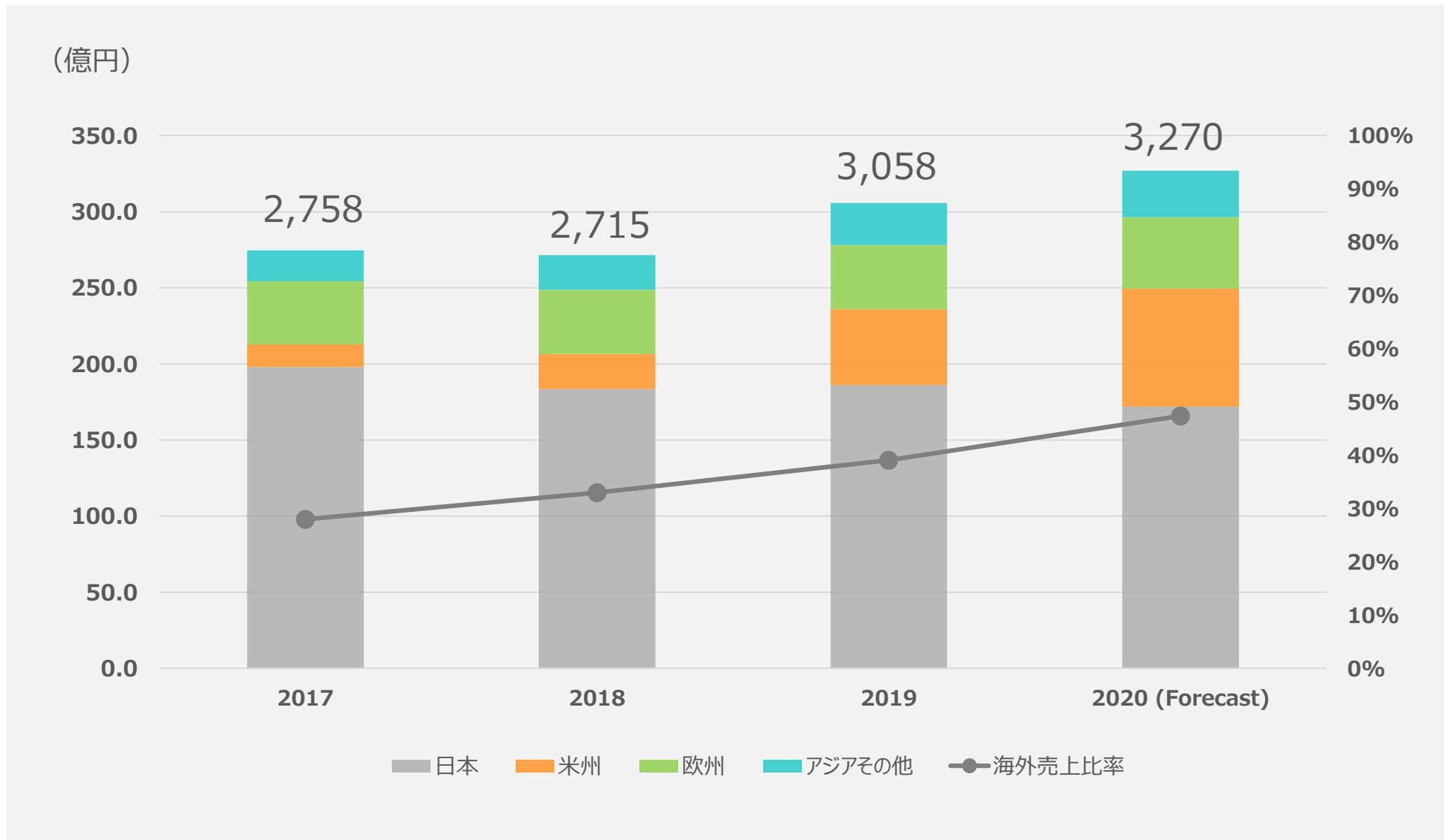
コニール[®]

高血圧症・狭心症治療剤
日本・アジア

オングリザ[®]

2型糖尿病治療剤
日本

地域別売上収益



海外展開と販売拠点

EMEA (欧州・中東・アフリカ)

13 社
 28 カ国・地域に展開
 MR数 約200 人
 収益構成比 13.8%

日本

7 社 76 支店・営業所拠点
 MR数 約1,300 人
 収益構成比 60.9%

北米

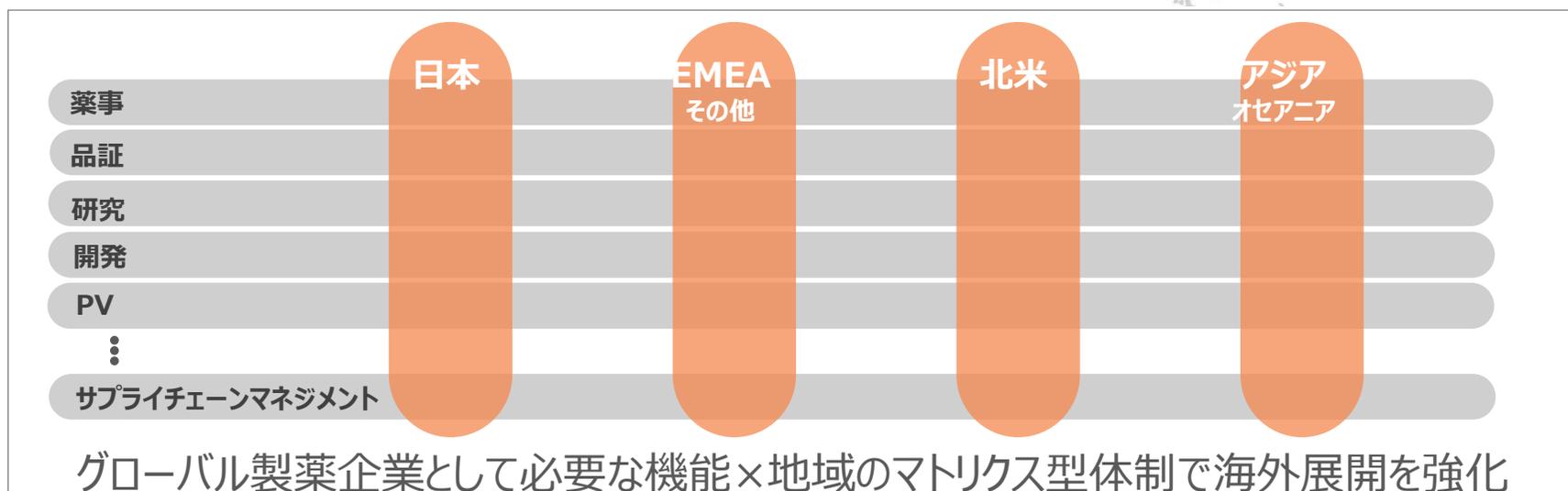
6 社
 MR数 約100 人
 収益構成比 16.3%

アジア・オセアニア

8 社
 8 カ国・地域に展開
 MR数 約200 人
 収益構成比 9.0%

グローバル組織体制の構築

2019年4月以後のグローバルマネジメント体制



2016 – 2020年中期経営計画

中期経営計画目標の見通し
～2020年代早期の実現を目指す～

2016年-2020年 中期経営計画での重要目標の達成（～2019年）

グローバル競争力の向上	イノベーションへの挑戦
卓越した業務プロセスの追求	健康と豊かさの実現



2016	2017	2018	2019
<ul style="list-style-type: none"> ▶ 米 Crysvida Breakthrough Therapy指定 ▶ 日 ルミセフ新発売 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 欧米 Crysvida申請 ▶ 欧米 Poteligeo申請 ▶ 米 Poteligeo Breakthrough Therapy指定 ▶ 日 オルケディア申請 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 欧米 Crysvida新発売 ▶ 米 Poteligeo新発売 ▶ 欧 Poteligeo承認 ▶ 欧 Hulio新発売 ▶ 日 RTA 402 先駆け指定／フェーズIII開始 ▶ 日 オルケディア新発売 	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 米 Nourianz新発売 ▶ 欧 Nourianz申請 ▶ 欧 Crysvida 成人XLH 適応拡大申請 ▶ 日 クリースピータ新発売

協和キリンの研究開発

研究開発の特徴

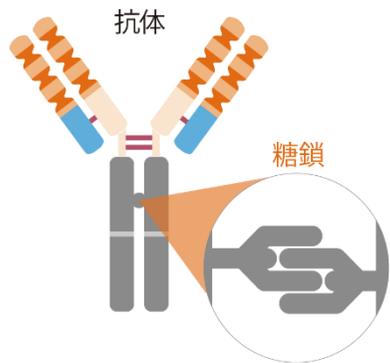
事業ビジョン

がん、腎、免疫疾患を中心とした領域で、**抗体技術**を核にした最先端のバイオテクノロジーを駆使して、画期的な新薬を継続的に創出し、開発・販売をグローバルに展開することにより、世界の人々の健康と豊かさに貢献する、日本発のグローバル・スペシャリティファーマとなる。



バイオ医薬品/抗体技術 —協和キリンの強み—

POTELLIGENT ポテリジェント技術



抗体のフコースという糖の量を低減させた抗体を作製する技術です。これによりADCC活性*を飛躍的に向上させ、標的細胞を極めて効率的に取り除くことが可能になります。

完全ヒト抗体産生技術

協和キリンはヒト抗体を作る遺伝子（ヒト抗体遺伝子）を独自の方法で細胞核に導入することに成功。これにより、抗原性を低減した多種多様な抗体を生み出す革新的な完全ヒト抗体産生技術を確立しました。

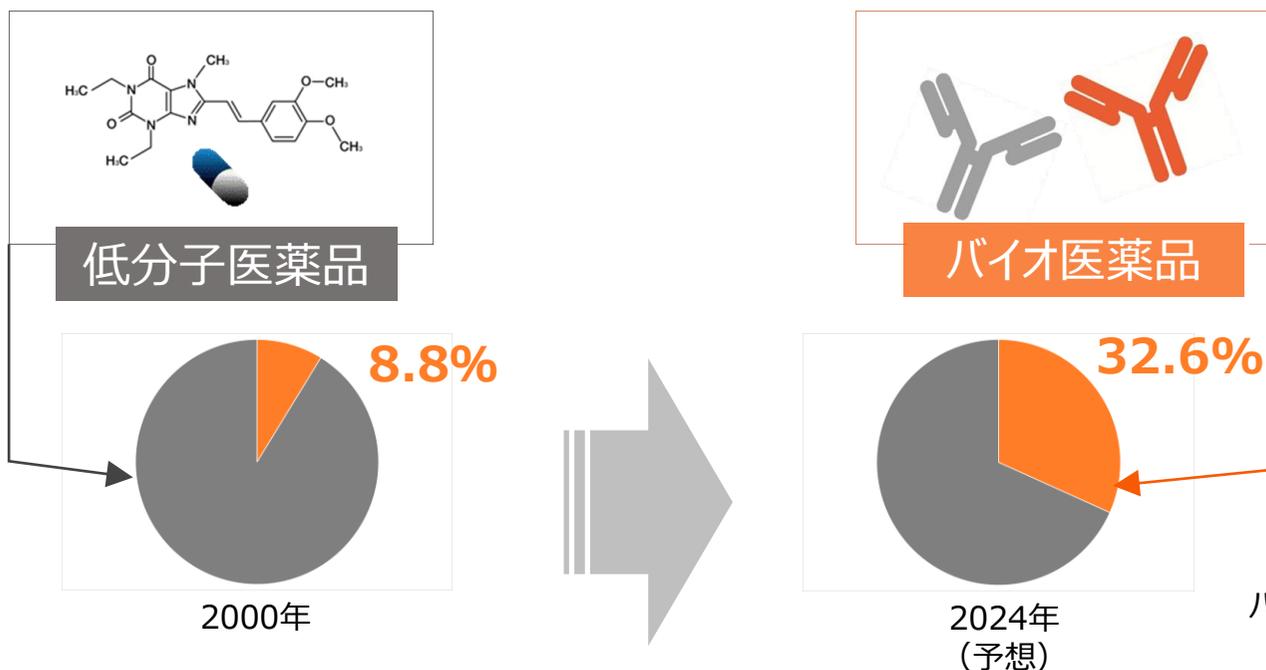
高崎工場・バイオ生産技術研究所



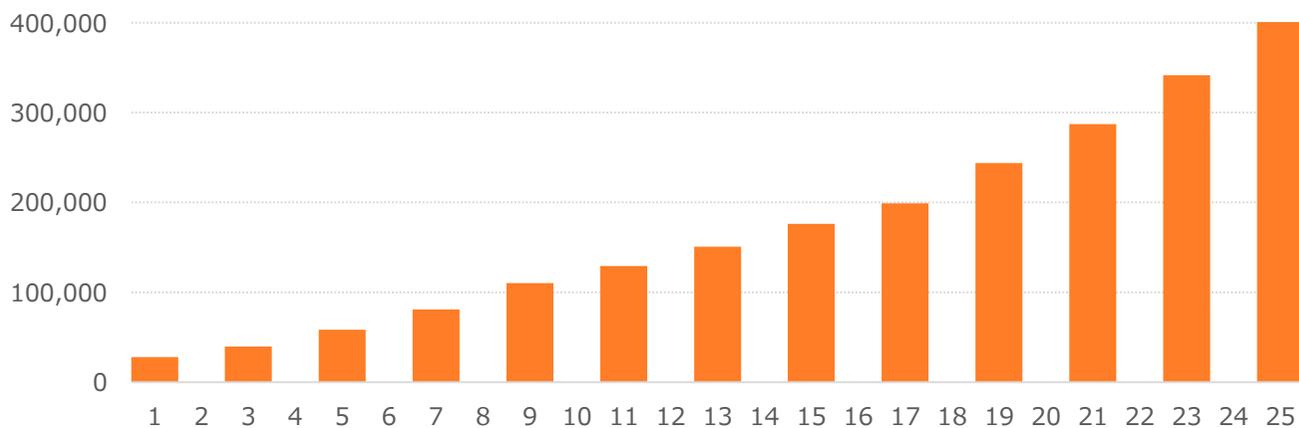
高崎工場はエリスロポエチン製剤の製造に始まる20年以上の経験で培った独自の技術が継承された工場で、日・米・欧の3極GMP基準に適合した設備とシステムにより、高品質な医薬品を製造し世界に供給しています。

バイオ生産技術研究所はバイオ医薬品の生産に必要な「創る」「見る」「保つ」「磨く」の4つの技術要素に最先端技術を組み合わせ、協和キリンのバイオ医薬品生産を支えています。

バイオ医薬品市場



世界の医薬品市場における
バイオ医薬品の売り上げ比率の推移



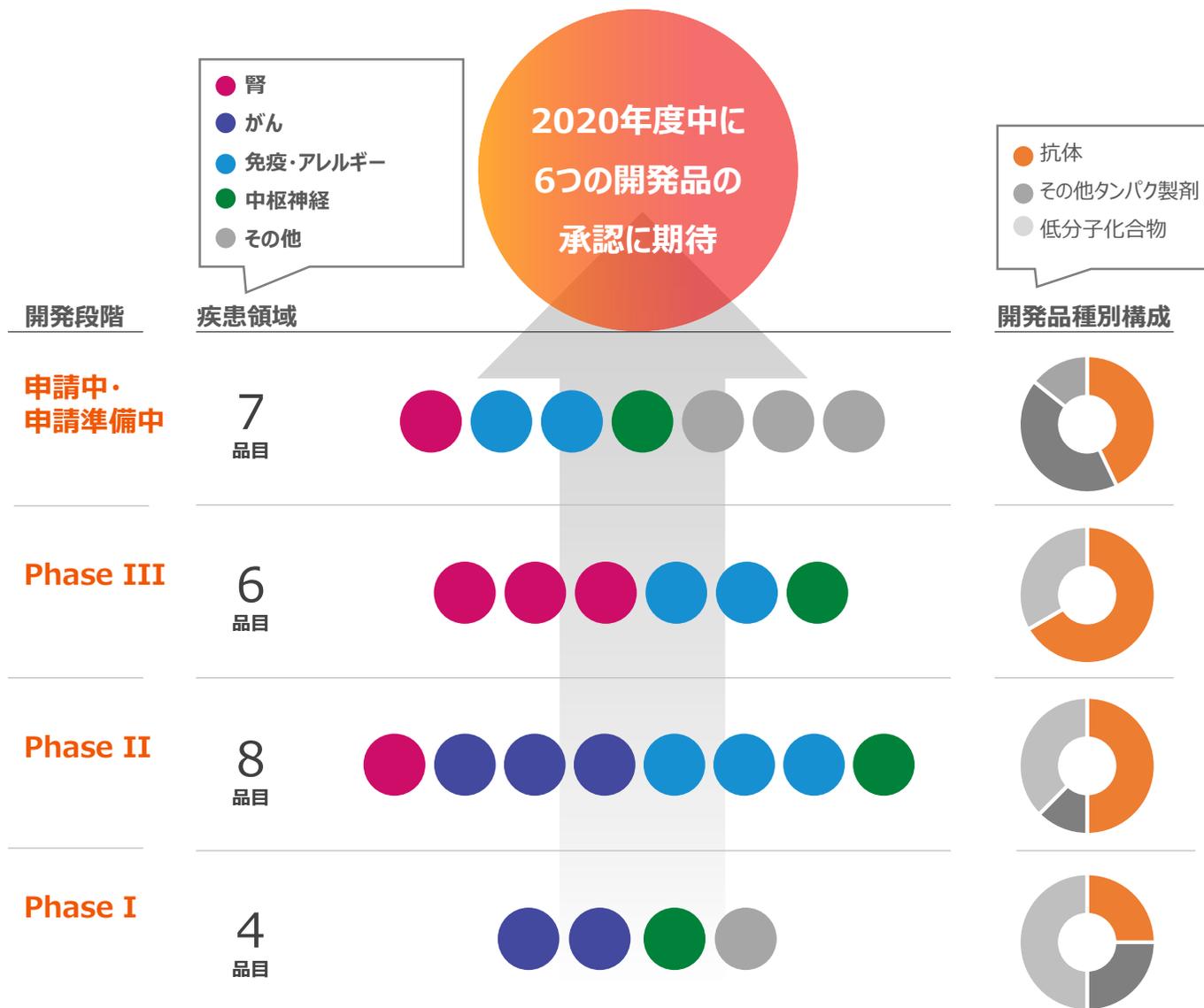
世界のバイオ医薬品市場の
売上高推移 (百万米ドル)

世界へ向けた画期的新薬

その他	がん	中枢神経	免疫・アレルギー
<p>日 米 欧</p> <p>Crysvita</p> <p>FGF23関連低リン血症性くる病・骨軟化症</p> <p>遺伝子の異常で過剰に産生された血中FGF23の作用を抑制する抗体で尿中へのリン排泄の亢進を改善することでくる病や骨軟症といった低リン血症に伴う症状を改善します。</p>	<p>日 米</p> <p>Poteligeo</p> <p>皮膚T細胞性リンパ腫 末梢性T細胞リンパ腫 成人T細胞白血病リンパ腫</p> <p>当社独自の強活性抗体作製技術「POTELLIGENT(ポテリジェント)」を応用した抗体で、がん細胞表面に発現するCCR4に結合してがん細胞をADCC活性により除去し、抗腫瘍効果を示します。</p>	<p>日 米</p> <p>Nourianz</p> <p>パーキンソン病</p> <p>アデノシンA_{2A}受容体の働きを遮断するという新しい作用機序を有します。運動合併症の一つであるウェアリング・オフ現象を有する患者さんに有効性が認められています。</p>	<p>benralizumab</p> <p>気管支喘息</p> <p>当社独自の強活性抗体作製技術「POTELLIGENT」を応用した抗体で、炎症性呼吸器疾患に関与が強いとされる好酸球をADCC活性により速やかに除去します。</p>

グローバル戦略品			アストラゼネカ社へ導出
<p>全世界売上収益</p> <p>326億円 (2019年)</p> <p>601億円 (2020年予想)</p>	<p>全世界売上収益</p> <p>128億円 (2019年)</p> <p>163億円 (2020年予想)</p>	<p>全世界売上収益</p> <p>98億円 (2019年)</p> <p>133億円 (2020年予想)</p>	<p>技術収入</p> <p>89億円 (2019年)</p>

バイオ医薬品をはじめとする様々な開発パイプライン



2019年12月末時点

協和キリンは最先端のバイオテクノロジーで革新的な新薬を創出していきます

協和キリン

—更なる成長に向かって—
キリングroupにおけるシナジーの創出

キリングroupにおけるシナジーの創出 —経営理念の共有—

KYOWA KIRIN

協和キリングroupは、ライフサイエンスとテクノロジーの進歩を追求し、新しい価値の創造により、世界の人々の健康と豊かさに貢献します

KIRIN

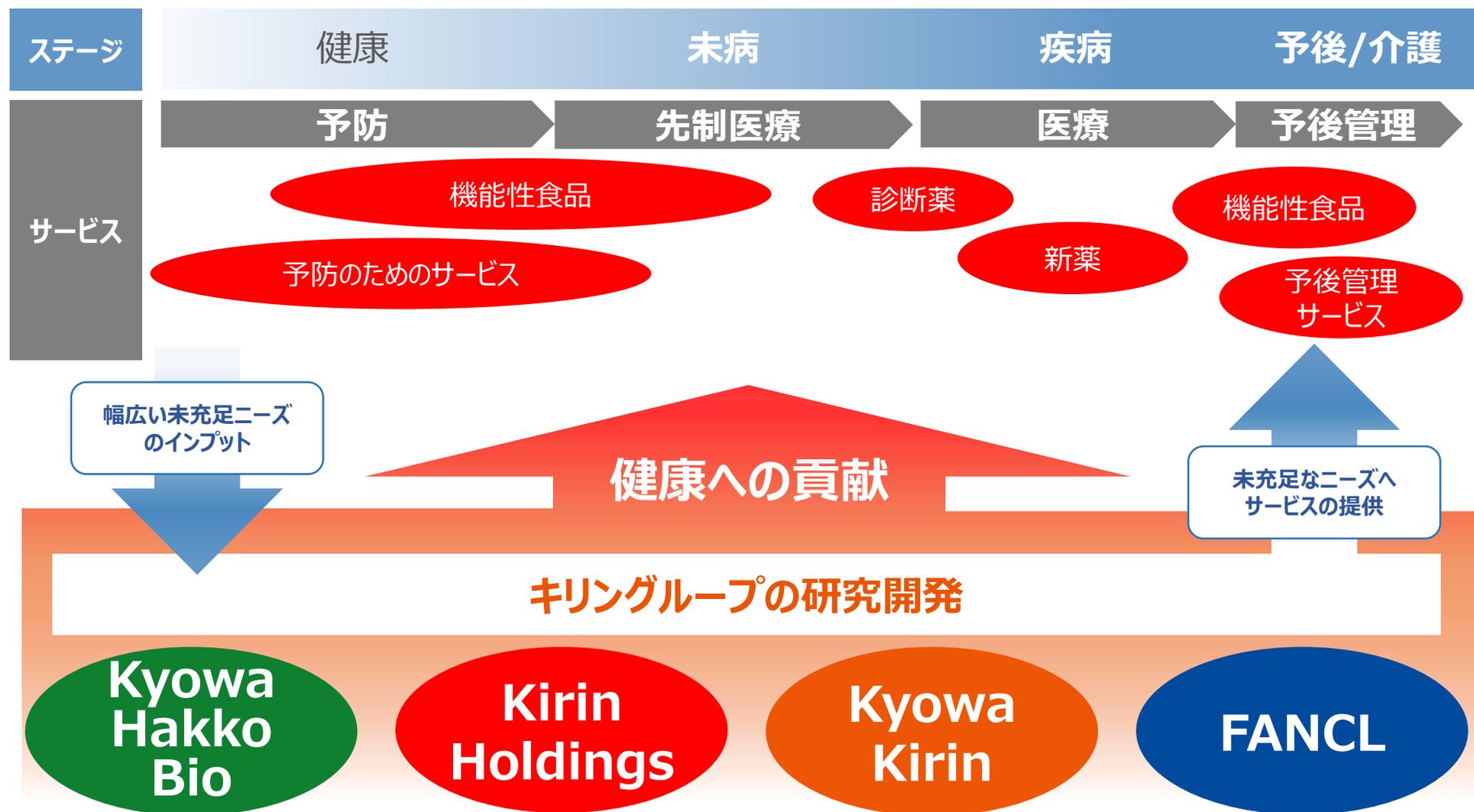
キリングroupは、自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します

経営理念
に基づく
新薬開発

一つ進んだ「食と健康」のスタイルから世界の人々の健康・楽しさ・快適さへ貢献

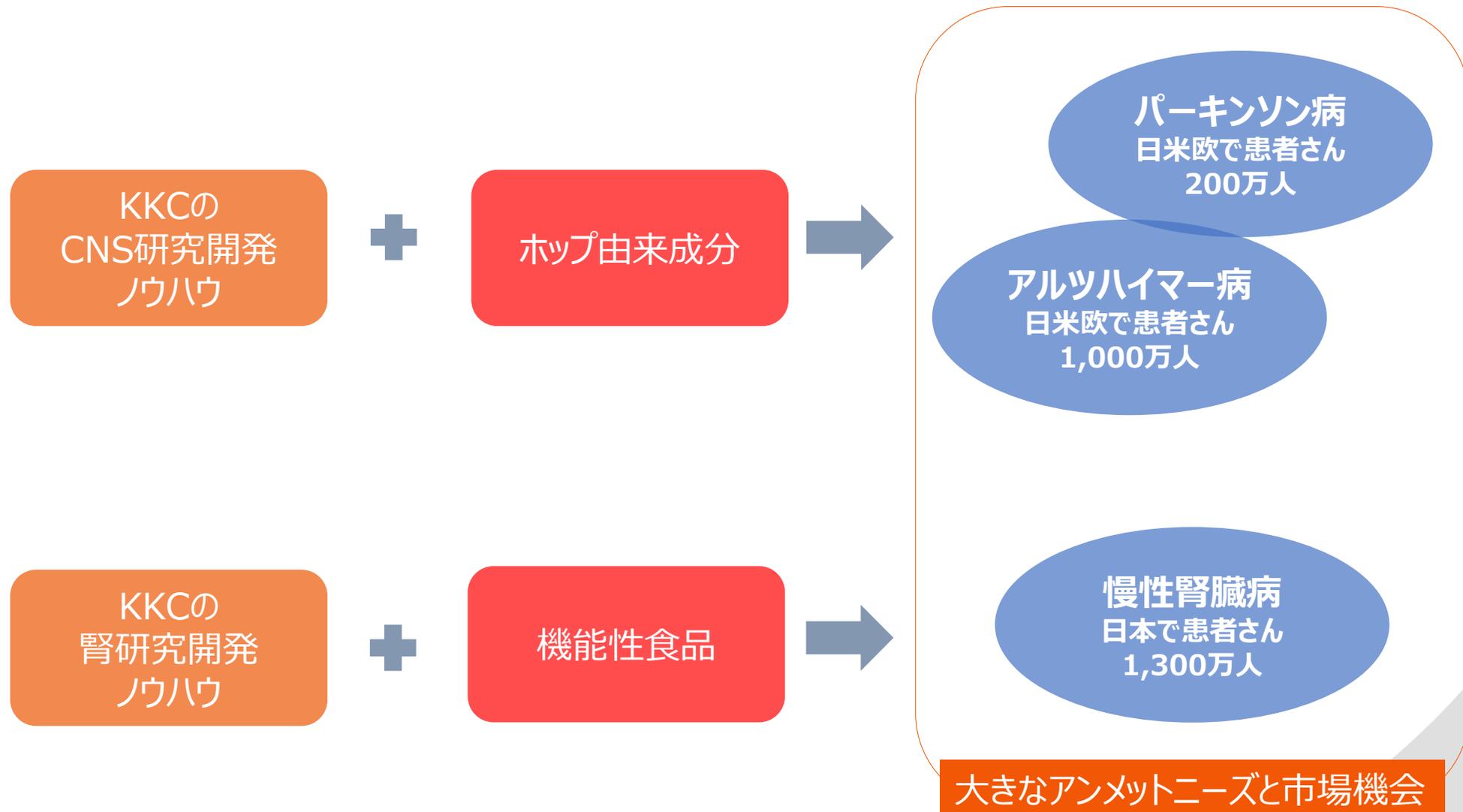
未病ケア・先制医療予防、個別化医療など、協和キリンはキリングroupが取り組む一歩進んだ切り口の次世代ヘルスケアに貢献していきます

キリングroupにおけるシナジーの創出 一次世代型ヘルスケアへの貢献



キリングroupにおけるシナジーの創出

◆脳、腎、免疫・腸などをターゲットとした共同基礎研究



キリングroupにおけるシナジーの創出

- ◆ 脳、腎、免疫・腸などをターゲットとした共同基礎研究
 - 2016年より、健康価値創出のきっかけ作りとしてKH/KKC/KHBで定期的な研究所交流イベントの実施
 - 個別契約のもとでプロジェクトへの落とし込みと、特許出願等も含めた事業価値創造の取り組み

Kyowa KIRIN